

博物館 子ども体験教室 「できた」が喜びに、「楽しさ」がカに

博物館ではさまざまな子ども体験教室を開催しています。4月14日には「火おこし体験」(写真上)、4月21日には「まが玉を作ろう」(写真下)が行われました。ピカピカのまが玉を作り上げたときや長い時間かかって、やっと火をおこすことができたときにみせる子どもたちの笑顔はとても誇らしくみえました。



- ◆平成30年度教育行政の基本方針と重点施策 …… 2
- ◆平成30年度教育費当初予算の概要 …… 3
- ◆博物館第28回収蔵品展／給食で使用する自慢の川越産 … 4
- ◆知っ得！文化財 …… 5
- ◆教育相談Q & A／子どもが参加できる各種講座… 6
- ◆子どもが参加できる各種講座 …… 7
- ◆子どもサポート委員会／就学援助のお知らせ …… 8

川越市マスコットキャラクター
ときも



フォトニュース



川越市には全部で2,873枚のワッペンが贈られました

交通安全を願って「黄色いワッペン」贈呈

4月5日、「黄色いワッペン贈呈式」が市役所東庁舎で行われました。交通事故傷害保険付きの「黄色いワッペン」は、「交通事故にあわずに毎日安全に通学してほしい」との願いを込めて、新小学1年生を対象に市内4企業から毎年贈られています。

この活動は、交通事故でわが子を失った母親が交通事故の撲滅を訴えて始まり、今年で54年目を迎えました。

新小学1年生は贈呈式で「黄色いワッペン」を付けてもらい、交通安全を元気に誓いました。



児童一人ひとりとハイタッチや握手をしながら退場する渡邊選手

「謙虚な心と努力の積み重ねが大切！」 渡邊選手が母校訪問

3月26日、平昌オリンピック・スケート(ショートトラック)日本代表の渡邊啓太選手わたなべけいたが母校の泉小学校を訪問しました。渡邊選手は、カナダ・モントリオールで3月18日に行われたスケートショートトラック世界選手権男子5千メートルリレーで3位となり、銅メダルを獲得。修了式の後に開かれた歓迎会で、「夢をかなえるためには謙虚な心で努力を積み重ねることが大切。」と後輩たちにメッセージを送りました。子どもたちは渡邊選手との交流を通して、スポーツへの興味や関心が高まり、努力することの大切さをあらためて感じていたようでした。